

# 瀬戸内市 地域ビジネス支援センター ワークショップ STEP.02 ニュースレター NEWS LETTER

## 地域ビジネス支援センター ワークショップの開催

日時：令和6年1月20日(土)  
13:30～15:30

場所：瀬戸内市役所 2階 大会議室  
参加人数：15名

市民の皆さまの声を計画に反映するために、合計3回を予定しているワークショップの第2回目を開催しました。当日は、事業者の方をはじめ、地域の方々に参加頂きました。

今回のワークショップでは、第1回目のワークショップで頂いた意見を基にして作成した計画原案を基に、現地でフィールドワークを行い、計画原案に対する意見やアイデアを出し合って頂きました。

### 当日のスケジュール

- 開会あいさつ
- 前回の振り返り
- 原案の説明
- ワーク① フィールドワーク
- ワーク② 原案に対する意見
- 発表
- 閉会



## 前回ワークショップの振り返りと施設基本設計原案の説明

今回のワークショップの主旨は、前回の意見に加えて、現地で見て感じたことを抽出していただき、より具体的な計画を練ることです。

ワークに先立ち、参加者の皆様には、前回の意見の振り返りと併せて、公園と一体となった施設「渋谷区北谷公園」や、外部とつながるイベント施設「平塚文化芸術ホール」、しごとづくりの場として「関内フューチャーセンター」、食をテーマにした「団地キッチン田島」等、いくつかの事例を紹介させて頂きました。

また、前回出された意見を基に作成した原案を配布し、機能配置の構成や、動線計画等の概要を説明させて頂きました。

### ワーク① フィールドワーク

建築設計担当者の先導により、まずは、敷地西より入りまして、カラーコーン等で示した建物について、1階から入り、建物内を案内していただきました。参加者の皆様は、手持ちの平面図と現地の配置を照らし合わせながら、各室の機能や広さなどについて説明を受けました。

前回自分が出した意見に対して、空間の広さや位置について感じたことなどのメモをとっていただきました。

少し小雨の中ではありましたが、実際の建設地を体験できたことで、建物だけではなく、敷地周辺との関係性についてもよくわかり、充実したワークができたと感じています。



### ワーク② 意見抽出

フィールドワークの後は、グループに分かれて、現地で体験して感じたことなどを付箋に書いて貼っていただきました。

建築空間はもとより、隣地の住宅地への配慮の必要性について等、実際の空間を体験したからこそ感じることができた意見やアイデアなどが満載でした。

最後に、各グループで出た意見を発表し、共有致しました。



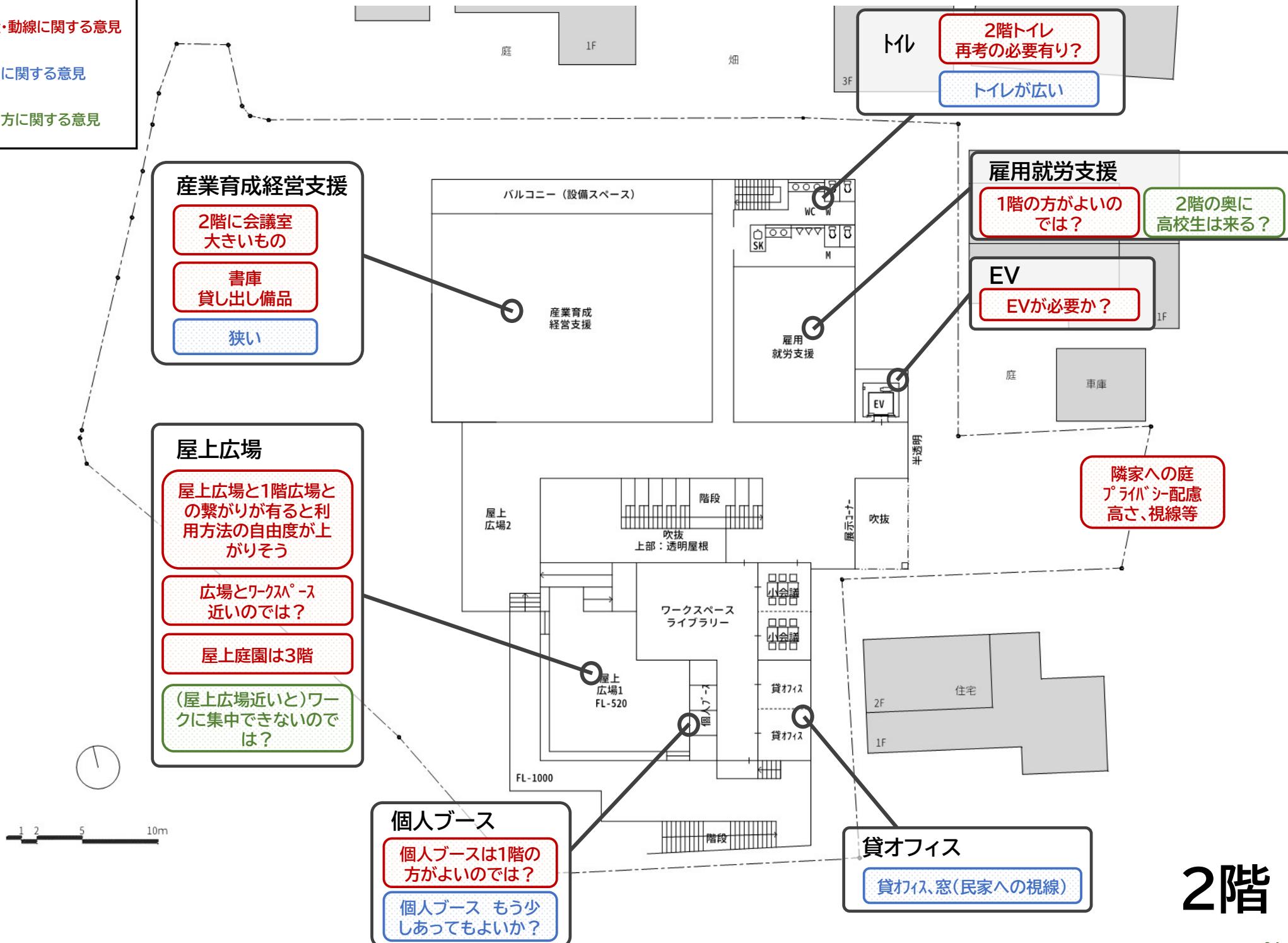


## 凡例

配置・動線に関する意見

空間に関する意見

使い方に関する意見



## おわりに

今回も多くの方々にご参加いただきありがとうございました。

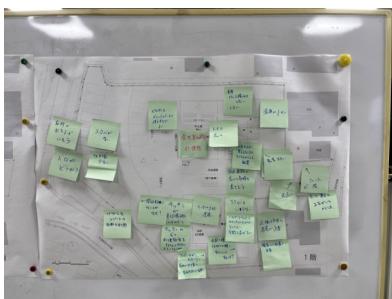
公共の空間ではありますが、多くの方に携わって頂きたいと考えておりますので、ご自身の家を建てるような感覚で、使い方などをイメージしながら、関わっていただければと思っております。残すところあと1回となりましたが、多くの方々にご参加いただけますようお願ひいたします。



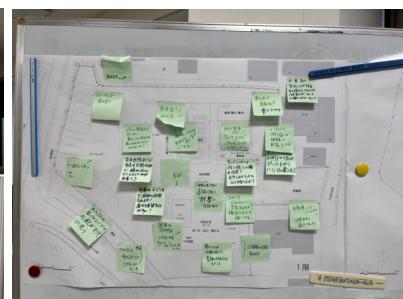
GROUP01



GROUP02

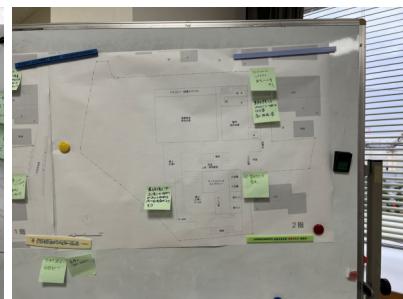


GROUP03



1階

2階



## 次回ワークショップのご案内

### 第三回 ワークショップ

これまでのワークショップをうけて、模型や図面をもとに、より具体的な意見を出し合います。

**テーマ「みんなでかたちをつくろう！」**

参加者随時  
受付中

- 日時:令和6年3月16日(土) 13:30~15:30
- 場所:瀬戸内市 中央公民館 1階 多目的ホール